

平成29年度 JA 共済 全国小・中学生

第61回

書 道

第46回

交通安全ポスター
コンクール

入賞作品集

◆
入賞者名簿



全国共済農業協同組合連合会

ごあいさつ



全国共済農業協同組合連合会
経営管理委員会会長

市村 幸太郎

J A 共済全国小・中学生書道コンクールと交通安全ポスターコンクールに作品を応募してくださった小・中学生の皆さん、素晴らしい作品をありがとうございました。

そして、めでたく入賞された皆さん、本当におめでとうございます。

このコンクールは次代を担う小・中学生の皆さんに、助け合いと思いやりの気持ちを伝えると共に、交通安全への意識を高め、それが世の中に広がることを願い、J A 共済が取り組んでいるものです。

おかげさまで書道コンクールは今年 61 回目を迎え、全国の小・中学校、延べ 31,742 校から、条幅と半紙の部あわせて 1,446,745 点の作品が寄せられました。また、46 回を迎える交通安全ポスターコンクールには全国の小・中学校 7,161 校から、164,323 点の作品が寄せられました。昨年度より書道は約 2 万点、交通安全ポスターにおいても約千点の増加となり、少子化が進む現代において、応募点数が増加し、これほどまでにたくさんの作品をご応募いただき大変嬉しく思います。このコンクールはその規模、歴史、質どれをとっても日本を代表する大きなコンクールであると自負しております。

これは、ひとえに皆さんの書道や美術に対する熱心な取り組みと努力の結果です。本当にありがとうございました。

作品をご応募いただきました小・中学生の保護者の皆さん、ご指導いただいた先生、各賞をいただきました関係省庁・団体、さらに審査員の方々に対し、深く感謝申し上げます。

今後とも、関係各位の一層のご理解とご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 30 年 2 月 2 日



© 2006 JA-KYOSAI

書道 コンクール

第61回

もくじ

審査総評	2
作品講評 〈農林水産大臣賞〉.....	3-6
〃 〈文部科学大臣賞〉.....	7-10
〃 〈J A 全中会長賞〉.....	11-12
〃 〈家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）〉...	13-14
〃 〈J A 共済連会長賞・金賞〉.....	15-18
作品 〈J A 共済連会長賞・銀・銅賞〉.....	19-28
その他入賞者名	29
優秀学校賞・学校賞	30
応募状況・入賞数	31
平成 29 年度募集要項概要.....	49-50
審査報告	51

（審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。）



J A 共済全国小・中学生書道コンクールは、質、量ともに最高レベルのコンクールとして知られています。全国から一堂に集結した小・中学生皆さんの作品は、まさに日頃の努力の結晶とでも言うべきもので、さすがに力作ぞろい。文字を大切にして一生懸命に書き込んだ作品は、心に強く響きます。皆さんの豊かな美しい心に敬意を表します。

審査会場では、J A 共済の万全の準備と正確な記録、円滑な進行の下、作品が一点一点大切に取扱われる中、審査は、第1次、第2次、最終審査の順で厳正かつ「いい作品は見落とさない」ということを心に慎重に行いました。

受賞された作品は、審査員全員から高い評価を得た作品で、合議により決定されたものです。審査を通して素晴らしいたくさんの作品と対面できたことを何よりも嬉しく思います。ますます期待が高まります。

僅かの差で選考からはずれた作品がいくつもあったことが惜しまれてなりません。



◀線が伸び伸びしていて力強く、生き生きと素晴らしい。一筆一筆落ちついた筆運びで堂々としています。せまい所に名前もよく書けています。

山口県・下関市立熊野小学校1年 志摩 修斗

『うれしかった』

校ちょう先生からのう林水さん大じんしょうにえらばれたよときいたとき、それがどんなしょうかわかりませんでした。しょうコンクールでーばんのしょうだとわかり、びっくりしました。かぞくのみんなもしゅうじの先生も「すごいね。おめでとう。」といってくれてとてもうれしかったです。

なつ休みにはじめて「ことり」をかいたときは、ふでが大きくてうまくかけませんでした。ふとく大きくかくところや、「と」のまがるところがむずかしかったけどしゅうじの先生におしえてもらいながらなん回もれんしゅうしたらすこしずつかけるようになりました。これからももっとれんしゅうしてじょうずにかけるようにがんばります。

◀一点一画力強い筆運びで線に重みがあり、整然とした字配りで四文字が形よく書けています。注意力が隅々にまで行き渡り、隙がない。

香川県・高松市立太田南小学校3年 岡 愛姫

『びっくり！びっくり！』

びっくり！びっくり！私の作品が農林水産大臣賞に選ばれるなんて。夏休みに書いた「花ごよみ」が金賞に入ったときにも驚きましたが、今回はもっとびっくりしました。それは、失敗したなあと思っていたからです。

「花」は大きく書くように気をつけました。漢字一文字で目立つので、特に大きく書きました。七画目のはねができるようになってうれしかったです。

「み」は、元気よく書こうと、横にとぶくらいのいきおいで体全体で、書きました。大きく、いきおいのある作品になったと思います。

五
年
小
野
心
丸
知

強い意志

◀線が明快で、強くて美しい。歯切れのいい筆遣いで生き生きしています。ゆるぎない字配りで紙面いっぱいになり、広々とした大きさを感じます。

愛知県・名古屋市長味鏡小学校5年 小野 心丸知

『強い意志』

私は5年前から書道を習い始め、このコンクールには小学3年生のときから応募しはじめました。3年生、4年生のときは、このような大きな賞を受賞できず、残念な思いをしました。ですが、今年会場で「農林水産大臣賞」を自分が受賞したと聞いた時、心の中で拍手がおきました。うれさと驚きで心がいっぱいになって、泣きそうになりました。これからも、書道を指導してくださる先生、支えてくれる家族に感謝しながら、作品を見てくれた人に感動を与えられる字を書きたいという「強い意志」をもって、おけい古にはげみたいと思います。

二
年
本
村
愛
美

創造の喜び

◀整然とした明るい作品で気持ちがいい。技法的にも見事。紙面全体に爽やかな空気が感じられ、にこりのない美しい作品に仕上がっています。

千葉県・松戸市立第六中学校2年 木村 愛美

『創造の喜び』

学校の先生から、私の書いた作品が農林水産大臣賞に選ばれたという知らせを受けた時、初めは信じられませんでした。本当のことだと分かり、とてもうれしかったです。今回の課題「創造の喜び」には漢字が三つあります。そのすべてに「口」という字が入っていて、それぞれ上手く形をとるのが難しく、先生に何度も指導していただきました。

私は小学二年生から習字を習い始めました。母も子供のころに通っていた習字教室です。先生のおかげで、字を筆で書くのが大好きになりました。これからは、のびのびとした良い字が書けるようがんばりたいと思います。

▼どっしりした重みのある線で力強く、元気があふれています。三文字がお互いに紙面をゆずりあいながら、字配りよく伸び伸び書けていて素晴らしい。



熊本県・玉名市立小天小学校2年 坂本 聖心

『がんばったしゅうじ』

わたしは、「のう林水さん大じんしょう」にえらばれたよ。と聞いて、とてもおどろきました。かぞくみんなが「すごい。よくがんばったね。」とよろこんでくれました。

「たわら」の「わ」の字がうまく書けなくて、なん回もれんしゅうしました。

しゅうじは楽しいけれど、ときどき書けない字があって、くやしい思いをすることがあります。だれどががんばって書いていると、上手に書けるようになってくるので、うれしくなります。

これからも先生の教えをよく聞いて、むずかしい字にちょうせんしていきたいです。

すばらしい賞をありがとうございました。

▼文字の姿が凜としていて美しい。字配り、筆遣い、本文と名前とのバランスなど紙面の隅々にまで注意が行き届き、充実した作品に仕上がっています。



青森県・青森市立浪岡北小学校4年 佐藤 仁理

『嬉しくて夢かと思った』

僕がこの賞を知った時、驚きで夢かと思いました。でも、少しずつ喜びが溢れてきました。夏休み中、習字教室や家で何枚も練習しました。上手く書けずに何度も悔し涙がでたけど、あきらめずに頑張って良かったです。家族みんなが喜んでくれました。僕の習字の好きな所は、100枚書いても同じ作品は1枚もない事です。そして、奇跡の1枚が書けた時の高揚感です。これからの目標は、僕の書いた字を見た人が感動するような字を書くことです。丁寧に教えてくれた習字の先生、支えてくれた家族や仲間感謝します。

▼線が豊かで潤いがあり、筆の動きが伸び伸びしています。構成的にもまとまりがいい。力強さと穏やかさを兼ね備えた見応えのある作品になりました。

和歌山県・紀の川市立田中小学校6年 河内 菜々香

六年 河内 菜々香
大緑地の

『感謝』

校長室で私の作品が「農林水産大臣賞」に選ばれたと聞きました。教室に戻ってみると、「菜々香の作品が日本一になったよ。」という担任の先生の声で拍手と歓声が沸き起こり、改めて賞の大きさを実感しました。

私は去年いただいた知事賞を目標に、今年もひたすら仲間と共に紙に向かい続けました。そして二年連続知事賞受賞に加えて、このような名誉ある更に大きな賞をいただき、夢のように嬉しい気持ちでいっぱいです。

私を支えて下さった全ての方々に感謝し、心を込めて書き続けたいと思います。ありがとうございました。

▼線が鋭く、骨力があり、紙を切るような筆遣いで文字の構造が心地よく引き締まっています。背筋を伸ばした姿勢の文字で堂々としています。

沖縄県・昭和薬科大学附属中学校3年 佐藤 沙耶香

三年 佐藤 沙耶香
晴耕雨読

『努力と感謝』

私は祖母の勧めで小学校一年生から書道をはじめました。一生懸命書いていくうちに書くことに夢中になり、いつしか、書がこころのより所になりました。その中で、二年前に妹が文部科学大臣賞を受賞し、私も全国大会で入賞したいという気持ちが強くなる中、今年は中学校三年生で最後のチャンスでした。上手く書けず悔しい思いを何度もしましたが、その悔しさをバネに、何百枚も書きました。今回、農林水産大臣賞受賞の知らせを聞き、今までの努力は無駄ではなかったのだなと感激しました。

このような賞を受賞できたのも家族の応援と先生方のご指導のおかげと感謝しています。本当にありがとうございました。

二年
ゆづき
山中ちづる

◀なんと正しく美しい文字でしょう。名前まで完璧です。基本をしっかりと身につけるまで、たくさんの練習をしたことでしょう。

岡山県・岡山市立平福小学校2年 山中 千鶴

四年
流れる雲
亀山沙來

◀漢字の難しい点画が、どこもぶつからず、うまく配置できたところに頭のよさを感じます。堂々と書けておりとても素晴らしいです。

大分県・臼杵市立野津小学校4年 亀山 沙來

『みんなにありがとう！』

担当の先生から「文部科学大臣賞」に選ばれたと聞いた時は、この賞がすごい賞だという事がよくわかりませんでした。

家に帰って、お母さんに話すと「えっ本当？」とびっくり、おばあちゃんは、手がふるえて止まらないようでした。そして、家族みんなから「すごい賞だよ！」と言われてはじめてこの賞のすばらしさがわかりました。

私はどちらかというと、大ふでで大きく書くことが好きです。でも、自分の身長より長い紙に大きく書くのは、とても大変でした。とくに「ゆうき」の三文字のバランスがむずかしかったです。一まい書くのに何分もかけて、ゆっくりと丁寧に書きました。思うように書けなくて、なみだしたこともありましたが、おけいこでは先生が、家では、おばあちゃんが見守ってくれて、また家族みんなが応援してくれたおかげで、こんなにすばらしい賞をいただくことができました。私をさえてくれたみんなに感謝しています。

これからも自分に自信を持ってしっかり練習しようと思います。

『びっくりした』

私は県の表彰式の受付の人から「全国で文部科学大臣賞を受賞しました」と言われた時はポカーンとしてしまいました。家族や書道教室の先生がとても喜んでくれました。「流れる雲」は「流」の最終画をどしりのびやかに書く事に気をつけながら夏休みに五百枚は書きました。一つよくなったら、またちがう所がわるくなる事をくり返したけど先生方にたくさん教えてもらってこの賞をいただく事ができました。書道教室の先生は入賞を目標にするのではなく筆やすみや紙、全てに感しゃしながら心をこめて練習したら結果がついてくると教えてくれます。私は書道が大好きです。これからもがんばります。この度は本当にありがとうございました。

六年 友情を育む
矢部 ひかり

◀五字の文字がうまく組み合わせられ、名前も含めて完璧に、正しく伸び伸びと書いて申し分ありません。「情」「育」の横線をやや細くしたのもさすがです。

静岡県・牧之原市立相良小学校6年 矢部 ひかり

◀課題の言葉通り、高鳴る鼓動を感じます。野生的とも言える躍動感は、その裏で、しっかりとした行書体の筆意の消化に支えられていて大したものなのです。

三年 高鳴る鼓動
武藤 理歩

茨城県・水戸市立見川中学校3年 武藤 理歩

『ねばり続けた成果』

文部科学大臣賞と聞いた時、「やったー！」と大声で叫びたいくらいうれしかったです。

二年前に姉が受賞したので、私も絶対に入賞したいと思いました。

今年の課題は、五文字のバランスをとることと、紙から文字が飛び出して来そうな躍動感あふれる作品になるように心掛けました。なかなか納得がいく字が書けず、あきらめそうになった時もありましたが、もう一枚もう一枚とねばり続けたことが、このような素晴らしい賞に結びつき、心の底から頑張った良かったと思いました。

そして、先生、家族に感謝します。ありがとうございます。

『心込めて』

この度は「文部科学大臣賞」という名誉ある賞をいただくことができ、驚きと共にこれまでにない感動と喜びを感じています。

最後の挑戦となる今回の課題はとても難しく、受験勉強との両立は大変でしたが、一筆一筆丁寧に書くことを心がけ、そして、最後に書き上げた一枚が九年間の思いを込めた作品となりました。

受賞できたのは、熱心にご指導くださる書道の先生、応援してくれる学校の先生、いつも励まし支えてくれる家族のおかげだと心から感謝しています。書道と向き合う中で身に付けた集中力や精神力を、今後の人生に生かしていきたいです。

▼紙いっぱい、堂々と書いている姿が目に見えます。名前もかわいく書けたね。お習字することが楽しくてしかたないでしょう。



東京都・青梅市立成木小学校1年 阪田 莉音

『とってもうれしい』

わたしは、文ぶかがく大じんしょうに選ばれてとてもうれしいです。おねえちゃんとおにいちゃんがしゅう字をならっているの、わたしも一年生になってからならいはじめました。さいしょはあしがしびれたりいろいろあったけどがんばって字をたくさんかきました。これができたのはしゅう字の先生のおかげです。なつ休みにたくさんれんしゅうしました。「は」では、字を太くするのをいしきました。「な」では、てんからつなげるところをがんばりました。いつもおうえんしてくれるおじいちゃん、おばあちゃんありがとう。これからも、上手に字をかけるようにがんばります。

▼よほどたくさん書いたのでしょう。基本どおりに、しっかりと、しかも堂々と正しく書けています。名前も、隙間を生かしてさすがです。



岡山県・倉敷市立児島小学校3年 松下 晴香

『気持ちを込めて』

「はるか、おめでとう。」と、お母さんから受賞したことを聞いて、はじめはびっくりしました。でも、書道教室の先生や、家族のみんなが、笑顔で「おめでとう。」と言ってくれ、本当にうれしい気持ちでいっぱいになりました。

「なかよし」という言葉からは、やさしさや温かい気持ちを感じます。書く時は、そのことを考えながら気持ちを込めました。

このような、素晴らしい賞を受賞することができたおかげで、日本中に私と同じように書道がんばっている人がたくさんいるということを知りました。これからも、もっともっと練習をがんばって良い作品をたくさん書きたいです。本当にありがとうございました。

▼大きな夢－これ以上は書けないほど完璧に書けています。正しい筆遣いで、しかも、どこもぶつからないで、自然な姿に収まるとは正に日本一です。



大阪府・大阪教育大学附属平野小学校5年 前田 凜太郎

▼画数の多い文字集団を、こんなに堂々と収めるのには、大変な苦心があったでしょう。ことに、二行目の右ばらいの処理には感心しました。さすがです。



宮崎県・宮崎市立宮崎西中学校2年 小宮 まゆり

『“大きな夢”がかった！！』

文部科学大臣賞に選ばれたと聞いた時、びっくりして信じられなかったのですが、家族に報告するととても喜んでくれてだんだんうれしさがこみあげてきました。

一年生から府のコンクールで毎年賞をいただいていたが、文部科学大臣賞は夢のまた夢でした。夏休みは限られた時間の中で毎日練習をし、しめ切りぎりぎりによく納得の一枚を仕上げることができました。

この素晴らしい賞を受賞することができたのは、優しく熱心に指導して下さる書道の先生、やる気の出るとも楽しい授業をして下さる学校の書写の先生、家族のおかげだと感謝しています。この喜びを忘れずに、夢や目標にむかって努力していきたいと思います。

『達成感と感謝』

このたびは「文部科学大臣賞」という名誉な賞をいただき本当に嬉しく思っています。私には手の届かない賞だと思っていたので、学校でこの知らせを聞いた時は達成感と喜びでいっぱいになりました。この課題は、線の太さを考えながら文字の形を整え、さらに全体のバランスを取ることが難しく苦戦しました。途中で練習するのが嫌になりあきらめそうにもなりましたが、粘り強く書き続け、納得のいく作品ができた時は、自分の力を出し切れたと思いました。今に至るまで、熱心に指導して下さった習字教室の先生や応援してくれた家族に感謝の気持ちを忘れず、これからも謙虚な気持ちで習字に取り組んでいきます。ありがとうございました。



日本中から約一四四万点の作品が寄せられ、その中から選ばれた、あなたがたの作品の素晴らしさを見て、文化の国、日本の未来は、安心と希望に満ちていると感じました。必ず大人になるまで続けてください。

(日展会員 杭迫 柏樹)

◀紙いつぱいに引かれた線はよどみなく大らかさを感じさせてくれています。漢字も仮名も基本どおりに筆が運ばれ練習の成果が大変よく表れています。

三年小 倉 莉緒 菜
花ごよみ

山梨県・笛吹市立御坂西小学校3年

小倉 莉緒菜

◀行書作ですが、線の動きが自然で清澄感のある好作です。余白を生かす書きぶりは成人を思わせる。名前も本文と同等に書け全体にテクニクのうまさを感じさせる作品です。

一年 生駒 たまを
生命の尊重

茨城県・笠間市立岩間中学校1年

生駒 たまを

◀この堂々とした線と結体はどこから養われたのでしょうか。見事としか言いようのない作品です。これから大いに期待しております。頑張ってください。

一年 松本 こうめい
ことり

宮崎県・宮崎市立本郷小学校1年

松本 晃明

◀課題のようにしっかりと書いた意志をもっておられる方なのでしょう。名前も大変立派に書け、見る人々に緊張感を抱かせるような力作です。

五年 鈴木 琴子
強い意志

埼玉県・羽生市立手子林小学校5年

鈴木 琴子

▼紙いっぱい、力強い線で表現された作品です。小さなことにとらわれず思い切った書きぶりは大変心地よさを感じさせてくれます。名前もよく書けています。



青森県・青森市立浪打小学校2年
奈良 ひより

▼基本がしっかりした作品になっています。特に横画が立派に引けています。上下の文字の点画の違いがあり、その分難しくしていますが線が支えてくれています。



香川県・さぬき市立志度小学校4年
久米川 寛太

▼「緑」字の形が難しいですが、全体をうまくまとめています。大地から湧きだす緑の植物の元気さを肌で感じることができるようなスケールの大きい作品になっています。



徳島県・徳島市助任小学校6年
木本 実佑

▼課題のように智、徳、体が備わった作品です。筆法も正確に書け、全体の配字のバランスも実に見事にできています。心が洗われる作品です。



青森県・弘前大学教育学部附属中学校1年
須藤 大翔



選ばれた作品はどれも大変立派なものでした。上位作は甲乙をつけるのに困難を極めました。書は、一本でも多くの線を練習することが重要です。線が出来ると形もとれてきます。自由に運筆出来るようになると書くことが楽しくなります。是非ともこの楽しみを味わってください。

(日展理事 星 弘道)

家の光協会会長賞
(ちゃぐりん賞)

●条幅の部 講評：高木 聖雨 ●

◀ 流れるようなリズムのある平仮名に、線の一本一本がしっかり書かれた漢字がうまく調和した素晴らしい作品です。名前もとても上手に書いてあります。

四年 辻本 ひまり
流れる雲

石川県・白山市立千代野小学校4年

辻本 ひまり

◀ 字形、線、作品のまとめ方、すべてにおいて優秀な作品です。行書の流れるような線は平仮名とよく合っており、特に名前は優れています。

二年 広瀬 光汰
創造の喜び

岡山県・岡山市立吉備中学校2年

広瀬 光汰

◀ 線が力強く、堂々とした作品です。大胆な筆遣いで、見る人に日頃の努力を想像させる快作だと思います。

二年 おき田 こはく
ゆうき

熊本県・宇城市立豊福小学校2年

沖田 琥珀

◀ 漢字と平仮名五文字を、バランスよくまとめてあります。それぞれの文字も丁寧に書いてあり、特に漢字は理想的な筆遣いになされ、好感の持てる作品です。

六年 佐野 文香
友情を育む

千葉県・館山市立北条小学校6年

佐野 文香

▼力強い線でうまくまとめあげた秀作です。特に名前は一字一字丁寧に書いてあり、作品全体の印象をよいものとしています。



岩手県・滝沢市立鵜飼小学校 1 年

柳谷 祐希

▼青空のように澄みきった美しい線で書かれており、明るく立派な作品です。名前の漢字は堂々としています。



茨城県・茨城町立青葉小学校 3 年

中根 綾香

▼隅々まで気配りの行き届いた丁寧な作品です。落ち着きがあり迷いのない、切れ味のある素晴らしい作品です。



埼玉県・鴻巣市立広田小学校 5 年

齋藤 優香

▼軽やかなリズムで書かれた線は、行書の基本をしっかりと学んでいる証でしょう。作品全体に温かみがあり、生き生きとした作品です。



茨城県・水戸市立双葉台中学校 3 年

舘野 穂香



パソコンなどの普及により、最近では手書きの文字離れが進んでいます。出品された多くの作品から文字を大事にする姿勢が伝わってきました。これから皆さんが書道文化を未来に繋いでいくことを心から祈っています。

(目展会員／大東文化大学教授 高木 聖雨)

▲漢字と平仮名を紙面いっぱいに見事な字形で書き上げた素晴らしい作品です。特に文字の大きさと線の強さが作品全体を盛り上げていますよ。

三年 花よみ
田山 愛生

埼玉県・上尾市立上平小学校3年 田山 愛生

▲大きな筆の動きを身体いっぱいに使って堂々と書き上げた見事な作品です。特に平仮名の筆遣いの良さに感心しました。

二年 ゆづき
木村 か音

徳島県・三好市立池田小学校2年 木村 奏音

▲一年生と思えぬ大変しつかりとした筆遣い、字の形の取り方ともに素晴らしい作品です。学年や名前も工夫して書けています。

一年 ことり
お かなりな

埼玉県・羽生市立羽生北小学校1年 岡田 莉奈

▲丁寧で力強い筆遣いが作品全体を貫通している知的な作品です。特に漢字の込み入った細かい筆遣いが素晴らしい作品となりました。

五年 強い意志
池田 希帆

千葉県・館山市立九重小学校5年 池田 希帆

▲紙面のどこに、どのように点、画、線を書けば全体が整うのかということが、練習のたまものなのでしょうね。大変よく理解できている作品です。

四年 流れる雲
種村 名菜

愛知県・名古屋市長小幡小学校4年 種村 名菜

生命の尊重

一年小森田夏実

◀一筆一筆とても丁寧に力強く書き上げた素晴らしい作品です。特に連筆のリズミカルに書き進む技能、表現力は大人顔負けの実力ですね。

宮崎県・延岡市立岡富中学校1年 小森田 夏実

友情を育む

六年古賀成美

◀一行の中心が整い、漢字とかなの大きさを見事に調和させた作品です。特に線の伸びやかさと優しさが目立っていますよ。

佐賀県・佐賀市立循環小学校6年 古賀 成美

高鳴る鼓動

三年望月奈治

◀何度もこの課題に取り組んだ練習量の多さが作品の仕上がりによく表れています。特に画数の多い漢字の行書の筆遣いは素晴らしい技術です。

静岡県・静岡理工科大学星陵中学校3年 望月 奈治

創造の喜び

二年藤村実穂

◀筆遣いと字形とが、行書の流麗な連筆に見事なまでに調和しています。特に漢字の軽妙なまでの筆致は中学生とは思えぬ表現力に感心しました。

徳島県・三好市立池田中学校2年 藤村 実穂



小学校一年生から中学校三年生までそれぞれの学年の技能をはるかに超える力作を毎回審査できることに感謝しています。これからも毛筆で表現することの楽しさを全国の皆さんに伝えてくれることを期待しております。

(東京学芸大学 名誉教授 長野 秀章)

▼1年生とはとても思えない素晴らしい筆遣いで、紙面いっぱいに生き生きと書かれています。特に「は」と「な」の結びは見事です。名前も余白を上手にを使ってバランスよくまとめています。



埼玉県・鶴ヶ島市立鶴ヶ島第一小学校1年

清水 陽音

▼堂々とした筆遣いで書かれ、とても豊かです。筆の勢いとリズムを感じさせる素晴らしい作品となりました。文字を半紙いっぱいに書きながら、ぶつかることなく余白を上手に生かしています。



山口県・下松市立久保小学校2年

武智 春香

▼始めから終わりまで集中力がとぎれることなく、じっくりと筆を運んでいます。四文字を紙面いっぱいに上手に書いています。余白がとてもきれいな作品で名前もバランス良く収めています。



北海道・札幌市立緑丘小学校3年

高橋 優花

▼漢字二文字をバランス良く半紙にまとめた素晴らしい作品です。一点一画、ゆるぎない筆遣いで書かれ、文字の中心をしっかりと捉えています。学年と氏名も丁寧に書き上げ、余白が輝いています。



徳島県・つるぎ町立半田小学校4年

鎌倉 芽生

▼ゆったりとした筆遣いで書かれ、漢字と平仮名がよく調和した素晴らしい作品です。紙面全体に対する文字の収め方が抜群です。広がり豊かさが感じられる見事な作品となっています。



福井県・坂井市立大石小学校5年

笈田 穂花

▼着実な筆遣いでゆったりと書かれ、余裕が感じられる素晴らしい作品となっています。漢字三文字と平仮名をバランス良く調和させて、紙面に上手に収めています。中学生になっても続けてください。期待しています。



宮崎県・西米良村立村所小学校 6 年
西 萌子

▼行書の特徴をよく理解し、リズムカルな筆遣いで書かれた見事な作品です。筆の弾力を上手に使い、点画のつながりを感じさせます。紙面全体に対する文字の配列も素晴らしく余白が生き生きとしています。



宮崎県・宮崎市立檣中学校 1 年
若松 秀磨

▼行書の運筆をよく理解し、筆遣いが安定しています。堂々とした書きぶりで、スケールがとても大きな作品です。画数の多い漢字を紙面全体に実に見事に収めています。



茨城県・水戸市立赤塚中学校 2 年
柏 亜美

▼筆を下ろしてから一貫した流れでリズムカルに書かれ、余裕が感じられます。気持ち点が点画の隅々まで行き届き、紙面に対する文字の配列も素晴らしく余白の生かし方が抜群です。



東京都・青梅市立第二中学校 3 年
高橋 華楓



素晴らしい作品をありがとうございます。
どの作品も点画の隅々まで気持ちが行き届き、紙面全体に対する文字の収め方が抜群です。伸び伸びとした書きぶりで余白がきれいな作品が多かったです。この文字を丁寧に書くことを普段の学びに生かすようにしましょう。これからも頑張ってください。
(文部科学省 教科調査官 加藤 泰弘)

J A 共済連会長賞・銀賞

条幅の部

三年 花ごよみ
佐野 日香

千葉県・館山市立北条小学校3年 佐野 日香

二年 ゆづき
いとう あやな

高知県・南国市立大篠小学校2年 伊藤 綾南

二年 ゆづき
いけ田 そうま

千葉県・鋸南町立鋸南小学校2年 池田 崇真

一ねん ことり
まつ おか ゆま

三重県・四日市市立高花平小学校1年 松岡 由真

一ねん ことり
うえまつ かん

山形県・東根市立東根中部小学校1年 植松 可恵

五年 強い意志
細川 知由

茨城県・つくば市立輝翔学園谷田部小学校5年 細川 知由

五年 強い意志
東海林 雪乃

宮城県・仙台市立八乙女小学校5年 東海林 雪乃

四年 流れる雲
橋本 茉歩

京都府・亀岡市立大井小学校4年 橋本 茉歩

四年 流れる雲
野村 美空

茨城県・茨城町立長岡小学校4年 野村 美空

三年 花ごよみ
新保 心菜

新潟県・新潟大学教育学部附属長岡小学校3年 新保 心菜

生命の尊重
一年 中道 美愛里

岡山県・玉野市立東児中学校1年 中道 美愛里

生命の尊重
一年 本多 飛童

静岡県・牧之原市立相良中学校1年 本多 飛童

友情を育む
六年 仲田 葵

山梨県・韮崎市立韮崎北東小学校6年 仲田 葵

友情を育む
六年 岡田 航平

埼玉県・羽生市立羽生北小学校6年 岡田 航平

高鳴る鼓動
三年 白須 由唯

群馬県・太田市立宝泉中学校3年 白須 由唯

高鳴る鼓動
三年 乗田 沙梨

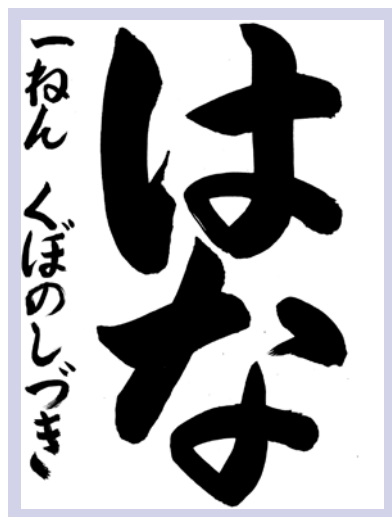
青森県・鶴田町立鶴田中学校3年 乗田 沙梨

創造の喜び
二年 田中 美琉

岐阜県・各務原市立那加中学校2年 田中 美琉

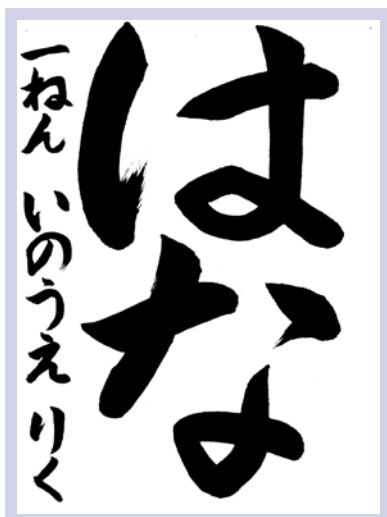
創造の喜び
二年 宮川 ひより

山梨県・駿台甲府中学校2年 宮川 ひより



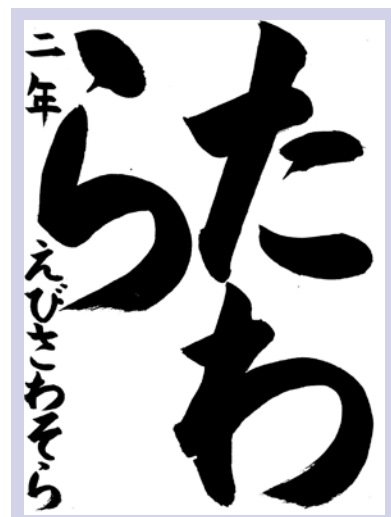
千葉県・茂原市立中の島小学校1年

久保埜 心月



三重県・四日市市立大矢知興譲小学校1年

井上 碧



茨城県・茨城町立青葉小学校2年

えびさわ そら



宮崎県・宮崎市立広瀬小学校2年

吉田 謙信



千葉県・長南町立長南小学校3年

高橋 慶多



兵庫県・小野市立大部小学校3年

本田 心音



山梨県・甲府市立大国小学校4年

河野 海月



岐阜県・岐阜市立明郷小学校4年

杉村 蓮里



山口県・下関市立一の宮小学校5年

佐々田 瑠華



沖縄県・南風原町立北丘小学校 5 年
金城 志歩



長野県・上田市立南小学校 6 年
石井 しなの



愛知県・小牧市立村中小学校 6 年
東 咲歩



千葉県・茂原市立東中学校 1 年
白井 茉衣



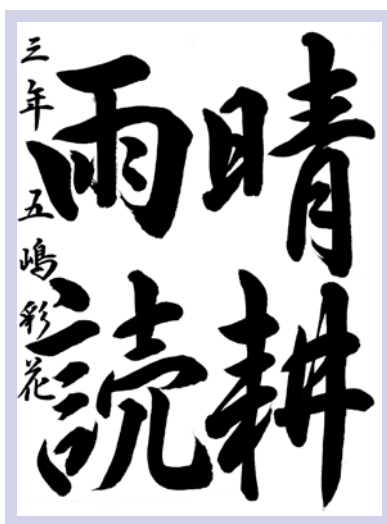
和歌山県・岩出市立岩出第二中学校 1 年
増井 柚月



愛知県・北名古屋市長勝中学校 2 年
関根 萌々花



愛媛県・西条市立丹原東中学校 2 年
今井 咲佑



千葉県・千葉市立おゆみ野南中学校 3 年
五嶋 彩花



富山県・入善町立入善中学校 3 年
小林 季瑚

J A 共済連会長賞・銅賞

● 条幅の部

二年 黒澤弥来
ゆうき

山梨県・笛吹市立八代小学校2年 黒澤 弥来

二年 さいとうたいが
ゆうき

青森県・青森市立浪岡野沢小学校2年 齋藤 大河

ねん さかもとりき
ことり

長崎県・五島市立福江小学校1年 坂本 李記

一年 ひろまさ むね
ことり

福岡県・須恵町立須恵第二小学校1年 樋口 正宗

ねん こたけりな
ことり

茨城県・常総市立岡田小学校1年 こたけ りな

三年 伊東琥子
花ごよみ

広島県・呉市立呉中央小学校3年 伊東 琥子

三年 河上ゆい
花ごよみ

鳥取県・大山町立大山西小学校3年 河上 由依

三年 向野一え
花ごよみ

福井県・坂井市立加戸小学校3年 向野 一え

二年 辻川たいら
ゆうき

大阪府・泉大津市立穴師小学校2年 辻川 泰平

強い意志
五年野中月愛

大阪府・高石市立羽衣小学校5年 野中 月愛

強い意志
五年小林兜真

群馬県・前橋市立原小学校5年 小林 兜真

流れる雲
四年尾崎翔也

岡山県・ノートルダム清心女子大学附属小学校4年 尾崎 翔也

流れる雲
四年粉川隼汰

和歌山県・岩出市立中央小学校4年 粉川 隼汰

流れる雲
四年矢野佳音

大阪府・堺市立御池台小学校4年 矢野 佳音

友情を育む
六年間野結

岡山県・岡山市立吉備小学校6年 間野 結

友情を育む
六年水谷奈緒

三重県・四日市市立富洲原小学校6年 水谷 奈緒

友情を育む
六年野口瑞葵

愛知県・みよし市立緑丘小学校6年 野口 瑞葵

強い意志
五年山中槇子

香川県・高松市立多肥小学校5年 山中 槇子

創造の喜び
二年 水江 今日花

京都府・京都女子中学校2年 水江 今日花

創造の喜び
二年 星 朋葉

福島県・南会津町立荒海中学校2年 星 朋葉

生命の尊重
一年 福嶋 優莉

鹿児島県・鹿児島市立甲南中学校1年 福嶋 優莉

生命の尊重
一年 木山 弥優

鳥取県・米子市立尚徳中学校1年 木山 弥優

生命の尊重
一年 岩崎 梨好

和歌山県・有田市立保田中学校1年 岩崎 梨好

高鳴る鼓動
三年 野原 健斗

沖縄県・豊見城市立長嶺中学校3年 野原 健斗

高鳴る鼓動
三年 三好 佑季

香川県・三豊市立三野津中学校3年 三好 佑季

高鳴る鼓動
三年 佐藤 睦姫

東京都・八王子市立鑑水中学校3年 佐藤 睦姫

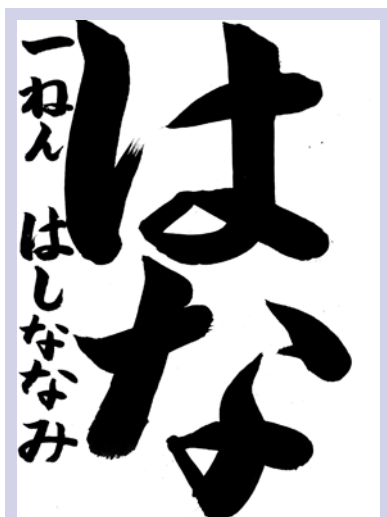
創造の喜び
二年 津曲 真衣

鹿児島県・鹿児島大学教育学部附属中学校2年 津曲 真衣



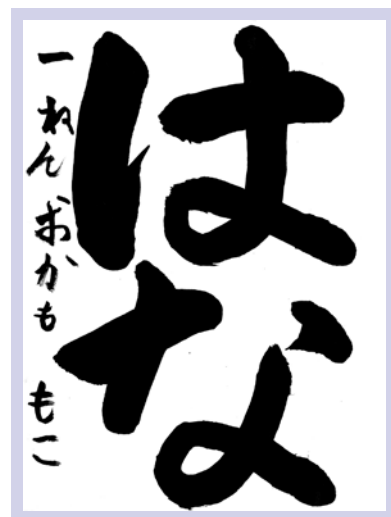
滋賀県・大津市立小松小学校 1 年

五十嵐 航太



兵庫県・神戸市立竹の台小学校 1 年

端 菜々美



島根県・松江市立古志原小学校 1 年

岡 桃子



神奈川県・平塚市立金田小学校 2 年

飯田 真優



静岡県・牧之原市立相良小学校 2 年

植田 獅星



愛媛県・今治市立常盤小学校 2 年

石丸 侑花



大阪府・高槻市立日吉台小学校 3 年

明石 結衣



和歌山県・広川町立津木小学校 3 年

落合 結菜



宮崎県・宮崎市立広瀬北小学校 3 年

川越 美来



山形県・鶴岡市立広瀬小学校 4年
渡部 未蘭



栃木県・佐野市立犬伏東小学校 4年
神山 美優



長崎県・佐世保市立祇園小学校 4年
黒田 咲月



青森県・平川市立松崎小学校 5年
對馬 愛佳



奈良県・御所市立御所小学校 5年
松寫 芽生



鳥取県・米子市立淀江小学校 5年
金本 恋



茨城県・笠間市立岩間第三小学校 6年
丹治 光



山梨県・笛吹市立境川小学校 6年
宮川 いろは



静岡県・島田市立金谷小学校 6年
徳田 陽菜



静岡県・静岡大学教育学部附属島田中学校 1 年

田代 愛実



大阪府・和泉市立光明台中学校 1 年

望月 祥貴



愛媛県・愛媛大学教育学部附属中学校 1 年

藤澤 佑樹



奈良県・奈良学園登美ヶ丘中学校 2 年

和田 来海



熊本県・益城町立木山中学校 2 年

守住 唯



沖縄県・糸満市立西崎中学校 2 年

外間 由梨



鳥取県・米子市立淀江中学校 3 年

富田 咲希



岡山県・玉野市立東児中学校 3 年

高塚 紅音



鹿児島県・鹿児島大学教育学部附属中学校 3 年

尾曲 円

その他入賞者名

〈書道〉

JA共済連会長賞・佳作

[条幅の部]

[半紙の部]

小学校1年

青森県 齋藤 真里愛
神奈川県 熊澤 巧
山梨県 眞野 兼伸
滋賀県 松本 咲希
広島県 沖藤 有純
佐賀県 神代 詩歩
熊本県 前田 みゆ

小学校2年

岩手県 佐々木 琉斗
栃木県 福富 叶望
富山県 柴田 萌衣
奈良県 坂口 ひな子
和歌山県 橋本 早究
島根県 井上 創太
鹿児島県 富加見 舜

小学校3年

北海道 高橋 優花
岩手県 瀬川 ちひろ
山形県 丸山 華乃
長野県 加藤 はつき
滋賀県 須山 咲香
奈良県 佐伯 文香
熊本県 蓑田 菜摘

小学校4年

富山県 中坪 愛里
兵庫県 楠本 颯士朗
奈良県 竹野 維乃
香川県 山地 心音
愛媛県 阿部 琴美
高知県 徳弘 愛理
宮崎県 西川 和希

小学校5年

岩手県 山本 愛
石川県 井波 結彩
福井県 笈田 穂花

静岡県 櫻井 夢歩

徳島県 麻木 結加

長崎県 小松 玲雄

沖縄県 金城 志歩

小学校6年

宮城県 細川 季詩
茨城県 小沼 さくら
東京都 片桐 菜緒
神奈川県 堺 有輝

兵庫県 田代 双

山口県 東屋 志歩

宮崎県 本田 有璃子

中学校1年

青森県 古川 空侑
宮城県 佐藤 心葉
福島県 星 晴夏
群馬県 染谷 汐里

東京都 新井 珠貴

愛知県 川澄 莉子

広島県 有田 志歩

中学校2年

秋田県 清水 脩羽
静岡県 入倉 芽生
兵庫県 宮本 佳穂
和歌山県 近藤 奈結

山口県 工藤 琉楠

香川県 乃村 汐奈

宮崎県 志水 ほのか

中学校3年

栃木県 松島 七海
神奈川県 竹村 実夏
三重県 後藤 菜の子
兵庫県 坪内 琳

徳島県 小笠原 諒

愛媛県 越智 星愛

佐賀県 山口 桃子

小学校1年

山形県 丸山 晴空
栃木県 野中 凰士朗
京都府 辻 結月
広島県 奥井 凜
高知県 池添 有真
大分県 柳井 星七
沖縄県 はてるま ようすけ

小学校2年

群馬県 鈴木 璃音
長野県 佐藤 史穰
福井県 しんばし しゅうた
岐阜県 河村 知樹
兵庫県 國枝 咲希
岡山県 林 真央
長崎県 山田 穂佳

小学校3年

岩手県 菅生 紅恋葉
長野県 滝口 結布
富山県 上坂 粹生
滋賀県 澤 明良
山口県 近藤 万暖
高知県 楠瀬 心実
長崎県 森 耶哉子

小学校4年

福島県 阿久津 莉乃
千葉県 谷澤 来美
石川県 山田 美海
三重県 廣 煌太
京都府 小西 泉澄
島根県 倉本 悠良
大分県 曾根 匠真

小学校5年

愛知県 鬼頭 莉央
和歌山県 橋本 学玖
徳島県 山根 由衣

香川県 蓮井 友菜

高知県 飯田 朱音

熊本県 藤川 尚士

大分県 菅原 月愛

小学校6年

岩手県 福士 真菜
埼玉県 安孫子 宥路
福井県 生田 開都
三重県 青木 彩名
京都府 松浦 和花
広島県 竹内 優希
愛媛県 岸本 ひめ

中学校1年

宮城県 八巻 小花
福島県 鈴木 未来
群馬県 阿久沢 果歩
愛知県 米津 和

滋賀県 齊藤 彩矢音

長崎県 古場 愛梨

大分県 牧 絵里加

中学校2年

青森県 熊谷 洸哉
山形県 石川 詩乃
千葉県 櫻井 遥月
山梨県 望月 花央梨

岐阜県 原田 みこと

島根県 堤 祐尋

長崎県 浦川 七海

中学校3年

青森県 猪股 由聖
兵庫県 青田 幸音
奈良県 森川 愛観
和歌山県 上田 夏瑠

広島県 内藤 美晴

香川県 梶野 彩

佐賀県 本庄 紗与

優秀学校賞

農林水産大臣賞および文部科学大臣賞受賞者在籍校

都道府県名	学 校 名
青 森 県	青森市立浪岡北小学校
茨 城 県	水戸市立見川中学校
千 葉 県	松戸市立第六中学校
東 京 都	青梅市立成木小学校
静 岡 県	牧之原市立相良小学校
愛 知 県	名古屋市立味鋺小学校
大 阪 府	大阪教育大学附属平野小学校
和 歌 山 県	紀の川市立田中小学校
岡 山 県	岡山市立平福小学校
岡 山 県	倉敷市立児島小学校
山 口 県	下関市立熊野小学校
香 川 県	高松市立太田南小学校
熊 本 県	玉名市立小天小学校
大 分 県	臼杵市立野津小学校
宮 崎 県	宮崎市立宮崎西中学校
沖 縄 県	昭和薬科大学附属中学校

学 校 賞

書道コンクールに貢献のあった学校

都道府県名	学 校 名
北 海 道	厚岸町立真龍中学校
青 森 県	むつ市立田名部中学校
岩 手 県	滝沢市立滝沢小学校
宮 城 県	仙台市立八乙女小学校
秋 田 県	横手市立横手南小学校
福 島 県	白河市立白河第二小学校
茨 城 県	水戸市立飯富中学校
栃 木 県	小山市立小山中学校
群 馬 県	太田市立城西小学校
千 葉 県	市川学園市川中学校
神 奈 川 県	南足柄市立岡本小学校
山 梨 県	山梨市立立下部小学校
新 潟 県	長岡市立三島中学校
福 井 県	福井市木田小学校
岐 阜 県	大垣市立興文小学校
静 岡 県	富士市立須津小学校
三 重 県	四日市市立高花平小学校
滋 賀 県	守山市立速野小学校
京 都 府	京田辺市立三山木小学校
大 阪 府	四天王寺中学校
兵 庫 県	神戸市立唐櫃小学校
奈 良 県	桜井市立桜井西小学校
和 歌 山 県	岩出市立岩出中学校
鳥 取 県	倉吉市立小鴨小学校
島 根 県	松江市立乃木小学校
岡 山 県	倉敷市立味野小学校
広 島 県	広島市立みどり坂小学校
山 口 県	下関市立熊野小学校
徳 島 県	上板町立神宅小学校
香 川 県	さぬき市立長尾小学校
愛 媛 県	今治市立常盤小学校
高 知 県	高知市立三里小学校
福 岡 県	糸島市立前原東中学校
佐 賀 県	武雄市立朝日小学校
長 崎 県	佐世保市立広田中学校
熊 本 県	益城町立木山中学校
大 分 県	中津市立北部小学校
宮 崎 県	延岡市立岡富中学校
鹿 児 島 県	鹿児島市立吉野東小学校
沖 縄 県	うるま市立田場小学校



© 2006 JA-KYOSAI

交通安全 ポスター コンクール

第46回

も く じ

審査総評	33
作品講評 〈内閣府特命担当大臣賞〉.....	34
〃 〈農林水産大臣賞〉.....	35
〃 〈警察庁長官賞〉.....	36
〃 〈文部科学大臣賞〉.....	37
〃 〈家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）〉 ...	38-39
〃 〈JA共済連会長賞・金賞〉	40-41
作品 〈JA共済連会長賞・銀・銅賞〉	42-46
その他入賞者名 優秀学校賞・学校賞	47
応募状況・入賞数	48
平成29年度募集要項概要.....	49-50
審査報告	51

（審査員ならびに入賞者の敬称は省略させていただきます。）



J A 共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールは今年で46回目を迎えました。毎年約16万人もの小・中学生が参加し、多くの人たちが、交通安全への思いを胸に焼き付けてポスターをつくっています。すごいことです。

さて、ポスターにはいろいろな役割があります。今年、小学五年生の作品で「自転車も 車と同じ 左側」がありましたが、これは意外と守っていない人が多いですね。このように世の中に広まって欲しいことを伝えることは、ポスターの大きな役割の一つです。

また、最近「歩きスマホをやめましょう」をテーマにしたポスターが多くなってきました。これは、誰もが知っていることでも、視点を変えたり、伝え方を工夫することで改めて「ながらスマホ」の危険さを見る人に強く訴えることができるのです。

世の中に広まっていないことを伝え、広まっていることでも、見方を変えて伝えることで、人々の考えを深めるチカラになります。これからもポスターの役割を考え、交通安全を広めるためには、何をしたらいいかを考えてポスターをつくってほしいと思います。



内閣府特命担当大臣賞

『おたがい見てねカーブミラー』

ぼくは、このポスターをかくときにいつもきけんだなと思っていたところを考えました。そして、通学路のところに、きけんなカーブがあって、その前にカーブミラーがあるので、これをおたがい見て気をつけてほしくて、このポスターにしました。一ばんかくのにくせんしたのは、カーブミラーのかがみの丸いところ。むずかしくて何でもかきなおしをしました。だい名は一年生の時に「しんごう見てね」というポスターをかいしょうをもらったので、今年も見てねシリーズで「おたがい見てねカーブミラー」にしました。来年も見てねシリーズでしようをとりたいたです。

島根県・
安来市立十神小学校2年
佐藤 史都



▲カーブミラーが大きな丸い目のようでおもしろく、目立つポスターになっています。曲がり角は、人にもクルマにも気をつけたいですね。



▲「自転車も左側」は、意外と守られていません。このポスターは、守らなくてはならない大事なことを伝えています。左側の白線と自転車のカゴがよく描けています。

『自転車も車と同じ左側』

このたびは、「内閣府特命担当大臣賞」をいただきありがとうございます。

ぼくがこの絵をかいした理由は、家の前の道路で自転車に乗っている人たちが、右側を走っていて、自動車にぶつかりそうになるのを見て、とても危ないと思ったからです。

ポスターがよく目につくように、自転車を大きく、自動車を小さくかいて、立体的にして、左側通行をすることをわかりやすくしました。また、キャッチコピーは、心に残るような標語を考えて、目立つように文字の位置や色を工夫しました。

このポスターを見てくれた人たちが、自転車に乗るとき、「これからちゃんと左側通行にしよう」と思ってくれたらいいです。

愛知県・
安城市立安城中部小学校5年
内藤 壮馬



◀高く手を上げた男の子のとなりで、おとなしくじっと待つ犬の後ろ姿が、運転者に横断歩道で停止する心の余裕を持つことの大切さを優しく訴えていますね。

『作品と向き合って』

挑戦できる最後の年に「内閣府特命担当大臣賞」という素晴らしい賞をいただくことができ本当に嬉しいです。

信号機がない横断歩道で、待っている歩行者がいるのに停止しない車が多いというニュースを聞き、作品のテーマにしようと考えました。見た人の心に、じんわりとメッセージが響くようなポスターにしたかったので、構図や言葉、配色などをよく思案し時間をかけて作品と向き合いました。

毎年このコンクールに向けポスターを描くことを通して、自分自身の交通安全に対する意識も高まりました。大賞に選んでいただいたことで、より多くの人に自分の作品を見てもらえることとなり、伝える→伝える→伝えるの喜びや、楽しさも実感することができました。ありがとうございました。

静岡県・
長泉町立北中学校3年
清和 郁菜

『たのしいとうげこう』

この度は、えらんでくださり、ありがとうございます。とてもうれしかったです。

小学生になり、学校までとてもとおくて、と中で休みたくなって列におくれ、走ってころんだこと、お友だちとおはなししたくて、2列になり、車にひかれそうになったこと、よそ見して車どうに出でしまい、うんてん手さんにおこられたこともあります。いつも先生やとう校はんの上きゅう生に、「1列で歩こう」と声をかけてもらったから今は安全に学校に行けるようになりました。ぼくのいのちをまもってくれることばです。

ポスターでは字をとくに丁寧にかきました。

山梨県・
笛吹市立一宮西小学校1年
前島 里駈



▲道路を横にひろがって歩く人たちを、よく見かけます。みんなが1列で歩くことで、人も車も安心ですね。「1列つ」の文字と下の白い線が目に残ります。



◀元氣よく手を上げた二人が、しっかりとした目で、車に気をつけている様子がよく描かれています。信号が青でも周りをよく見て渡りたいですね。

『農林水産大臣賞をいただいて』

「農林水産大臣賞」というとても大きな賞に選ばれたと聞いて、最初は信じられませんでした。家族がすごく喜んでくれて、わたしもとてもうれしくなりました。この絵は、放課後の特設図工課外の活動時間に描きました。悲しい交通事故が起きてほしくないと思い、歩行者が運転手さんによく見えるように手をびんと高く伸ばしたり、目立つ色の服にしたり工夫しました。運転手さんも安心して運転しているように、笑顔にしました。こんな名誉ある賞をいただいたうれしさを励みに、これからもいろいろな絵を描いていきたいです。もちろん、交通事故には気を付けます。

岩手県・
北上市立江釣子小学校4年
小林 るい



◀高齢者になったら運転をやめることも、交通安全にとって大切なことを伝えていきます。最近よく言われていますが、タイムリーでユニークなポスターです。

『光栄受賞』

今回、このような素晴らしい賞をいただき大変光栄に思います。ニュースで高齢者の事故が話題になっているのを見て、免許返納をテーマにし、高齢者の目にも止まりやすい配色・表現にしました。

運転に自信が持てなくなったと感じるおじいさん、おばあさんがこのポスターを見て、自主的に返納を考えたり家族で話し合ったりするきっかけになればいいなと思います。返納を決断することは容易なことではないと思いますが、返納しても安心して生活できる社会になることを願っています。

福島県・
国見町立県北中学校1年
清水 万優子

『シートベルトをしめよう』

このえは、おかあさんとぼくが、車にのったときのえです。なんねんかまえに、おかあさんのしごとばのちかくで、一ねんせいの女の子が、シートベルトをしていないときにじこにあって、車からなげ出されていのちをなくしてしまいました。それから、おかあさんは、車にのると、いつもシートベルトをしめなさいといひます。シートベルトをしめないと、しゅっぱつしませんが、だから、ぼくのかぞくは、みんなシートベルトをぜったいにしめまふ。ぼくのかいたポスターを見て、車にのる人は、しっかりシートベルトをしめて、じぶんのからだといのちをまもってほしいです。

岐阜県・
羽島市立堀津小学校1年
番 翔太郎



◀シートベルトの黒い線と、車の上の黒い線が目立っていて、とても丁寧につくられたポスターです。シートベルトの大切さをわかりやすく伝えていきます。



◀反射材が効果のあることを、イカのイラストでユーモアを交えて描いています。青色をバックにして描かれた、黄色の文字や線が印象的です。

『光るほたるイカをイメージ』

私がこのポスターを描こうと思ったきっかけは、学校やテレビで反射材の着用を呼びかけていたからです。反射材は暗い所で光って車に自分がいることを知らせて、事故を防ぐことができるので大切です。私は、みんなに見てもらえるポスターは何かと考え、かわいいキャラクターにしようと思いました。反射材は光るので、光るほたるイカをイメージしました。

この賞をいただいたときはとてもうれしかったです。みんなが反射材をつけて事故がないように歩けたらいいなと思います。私も夜に道路を歩くときは、反射材をつけようと思います。

青森県・
弘前市立城西小学校5年
小林 摩弥



◀事故を起こさないためには、その先に起きることを予想して運転することが大事です。このことを将棋をとおして伝えているアイデアがいいですね。

『一手先読み 危険を察知』

受賞の連絡をもらったときには、あまりの賞の大きさに、体の震えが止まりませんでした。名誉ある賞をいただき大変嬉しく思っています。

このところの将棋ブームで同じ中学生の活躍が注目されていて、将棋のように何十手先を読むことは難しいけれど、一手先なら読むことができると思い、交通安全とコラボレーションさせてみました。ポスターに描いたのは交差点ですが、どんなシーンにもあてはまる言葉であると思います。一手先を読み、次に起こりうる危険なシーンを予測することにより、事故を防げると思いました。

三重県・
鈴鹿市立白鳥中学校2年
杉本 雅弥

『歩道橋をわたろう』

わたしは、二年生の時に、校区たんけんに行きました。学校から、あじまに行く時に、大きな道をわたります。その道は、広いので、車がたくさんとおります。あぶないので、歩道橋があります。みんなで、のぼったので、「カンカンカン」という、足音が聞こえました。歩道橋をわたったら、車にひかれないから安全です。歩道橋をわたっていない人にも、わたってほしかったのでこの絵を描きました。こんな、いい賞を、いただいて、とてもうれしいです。ありがとうございます。

奈良県・
田原本町立東小学校3年
梅本 実佳



▲いつもお友だちと渡っている横断歩道橋がしっかりと描かれています。その緑色と車の赤い色、階段の灰色、背景の黄色の組み合わせがとてもきれいです。



◀歩きながらのスマートフォンは、本当に危ないですね。全体に単純化された形がわかりやすく、車の青と服の緑や白などの色の組み合わせも、印象的に構成されています。

『事故が減ることを願って』

今回は「文部科学大臣賞」という素晴らしい賞に選んでいただき、ありがとうございます。

私の住む地域は、若い人からお年寄りまで多くの人が車を運転していて、中学生や高校生などの自転車通学もあり、とても事故が起きやすいと感じています。

こんな自分が住む地域の事故が、少しでも減るきっかけになれば良いなと思い描きました。

私もスマートフォンを使っていて、イヤホンをしている時に周りの声が聞こえない事があります。

歩きスマホや、イヤホンをしながら歩くのは危険だと思うので、自分も含めて安全に使っていきたいです。

千葉県・
木更津市立八幡台小学校6年
淡路 帆夏



◀ライトに照らされた人の影が「危険」という文字になるという発想と、それを生かすために全体を黒い色でまとめた構想が、とても素晴らしいポスターになりました。

『大きな励み』

今回このような素晴らしい賞をいただき、とてもうれしく思います。これからも絵やポスターを描く上での大きな励みとなりました。

制作をする中で特に苦労したところは、車のライトに照らされた道路や横断歩道などの明るさを調整するところです。光が当たっている感じを出すのに少しずつ白を混ぜたり、色の調整を工夫しました。同時に人の影で「危険」と描くときに、その場に合う奥行きのある字にすることも難しく、先生のアドバイスを受けながら字を描きました。この作品を見た人が少しでも交通安全の意識を高めてくれたらと思います。

鹿児島県・
始良市立帖佐中学校1年
中原 瑠音

家の光協会会長賞 (ちゃぐりん賞)

講評：大坪 圭輔



▲チャイルドシートに座ってお出かけした楽しい思い出が、いっぱいあるのですね。印象的な赤いベルトがしっかりと子どもたちを守っています。

京都府・
京丹波町立丹波ひかり小学校2年
浅井 直緒



▲「車に注意」は、道路を横断するときの大切なことですね。自分が横断するときの様子を考えて、横断歩道や待っている車、そして信号をうまく配置して描いています。

福岡県・
柳川市立大和小学校3年
田中 菜々子



◀自転車などのライトを、蛍の光に見たてたアイデアが面白いポスターです。蛍とその光だけで構成している、分かりやすいポスターになりました。

茨城県・
境町立長田小学校4年
櫻井 愛美



▲壊れて曲がってしまった自転車がしっかりと描かれ、事故の怖さを伝えています。文字の形や大きさ、配置など絵のバランスを考えた作品ですね。

広島県・
府中町立府中小学校6年
中本 凜



兵庫県・
神戸海星女子学院中学校2年
北居 由鈴名



鹿児島県・
西之表市立種子島中学校3年
小山田 ななみ

◀単純化された線で分かりやすく構成され、背景の灰色と低彩度のオレンジ色の組み合わせも美しいポスターです。横断歩道の白が画面を引き締めています。

◀暗闇で光るライトの印象を、赤や青などの絵具をぼかしたりにじませたりして表しています。文字の配置も工夫され、黒い背景との対比が美しいポスターになりました。



© 2006 JA-KYOSAI



毎日の通学や外出のときによく観察をしてみると、交通安全について注意することが大切だなあと感じる人がたくさんあります。そんな思いや発見から生まれたポスターは、多くの人に交通安全の大切さを伝えてくれます。

(武蔵野美術大学 教授 大坪 圭輔)



秋田県・
横手市立大森小学校 1 年
鈴木 兜斗

◀手をスタンプ代わりにして一生懸命に手を上げている姿をよく表していますね。子供は運転席から見えないことも多いのですが、後ろの太陽や車もしっかり見てあげてねと交通安全を応援しているようです。



▲ヘルメットは転んだりぶつかったりしたときに頭を守ってくれ大ケガを防いでくれます。丁寧に描かれている道や車があり、そこに鮮やかな青色のヘルメットを描くことでヘルメットの着用の大切さを見る人に伝えています。

大分県・
豊後高田市立三浦小学校 2 年
隈井 琳大



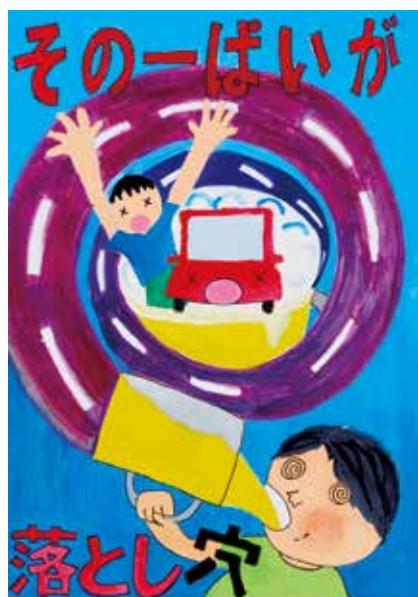
京都府・
京田辺市立田辺小学校 3 年
八木 日和

◀将棋をテーマにした表現となっており、「交通安全に王手！」の言葉から、作者の事故を無くしたいという願いが伝わってきますね。一日も早く「キケン」が「まいました」と降参する日がくるといいですね。



◀季節によっては、学校の帰り道が暗くなり、危険なときもあります。そのような経験から描かれた、実感のこもった作品ですね。「日ぐれドキ」の「ドキ」がビックリした気持ちに重なって見て見る人の心に残ります。

青森県・
青森市立造道小学校 4 年
安部 勇人



▲ 飲酒運転は絶対にしてはいけないことです。ぐるぐると道路が渦巻く中に人が巻き込まれるように描かれていて、「ちょっとぐらい」の気持ちが人を悲しませる大きな事故につながることを訴えています。

沖縄県・
南城市立大里南小学校 5年
摩文仁 心音



▲ 交通安全を推進するためには、運転者と歩行者とのお互いの思いやりが大切です。描かれている人の表情や車のライトの灯りのようにも見える車と人を囲む大きなハートの形がそのことを上手に表しています。

北海道・
釧路市立芦野小学校 6年
齋藤 大翼



▲ スマートフォンに夢中になっている人にたくさんの手を取り憑いていて「ながらスマホは危ないぞ〜」という声が聞こえてきそうです。恐怖映画のような雰囲気、ながらスマホの危険性をより強く表現しています。

熊本県・
合志市立西合志南中学校 1年
平川 希梨花



▲ 青い空に鳥たちがさえずるのどかな登校の一場面がとても丁寧に描かれています。この風景を守るためにみんなで交通安全を考えていきましょうという作者の想いと人々への願いが見る人の心に伝わってきます。

北海道・
札幌市立山鼻中学校 2年
織田 千夏



▲ 最初に「あなたの信号壊れていませんか」という言葉に心を掴まれます。遠近感を強く感じられる構図や工夫された色彩がとても効果的で、言葉とともにポスターの世界に引き寄せられていきます。

京都府・
宮津市立栗田中学校 3年
柴田 木野



ポスターは人に自分の思いや願いを伝えるものです。小学生、中学生ともにその時期だからこそ感じられることや考えられることがあります。そのような「今」だからこそ、その感性を大切に、「今」の自分の気持ちを素直に伝えることが大切です。

(文部科学省 教科調査官 東良 雅人)

J A 共済連会長賞・銀賞



石川県・
七尾市立徳田小学校 1 年
塚林 快斗



島根県・
江津市立郷田小学校 1 年
田中 賢太郎



北海道・
中富良野町立宇文小学校 2 年
山田 悠禪



山形県・
天童市立高揃小学校 2 年
森谷 美宙



和歌山県・
和歌山市立吹上小学校 3 年
宇野 航成



愛媛県・
八幡浜市立喜須来小学校 3 年
河野 敬人



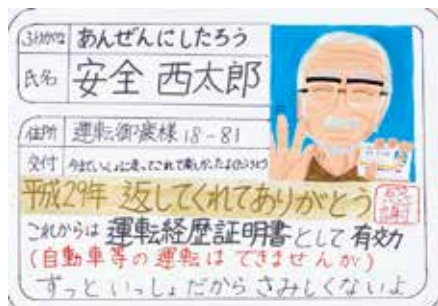
岐阜県・
山県市立美山小学校 4 年
足立 芽唯



愛媛県・
大洲市立肱川小学校 4 年
金野 翠



京都府・
城陽市立富野小学校 5 年
南村 依里



広島県・
福山市立今津小学校 5年
浦上 陽夏



青森県・
弘前市立三省小学校 6年
赤石 芽生



福島県・
いわき市立平第五小学校 6年
上野 ルナ



青森県・
むつ市立大湊中学校 1年
満間 陽成



宮城県・
名取市立第一中学校 1年
佐藤 昌樹



鳥取県・
大山町立名和中学校 2年
森脇 葵



熊本県・
熊本市立長嶺中学校 2年
佐伯 ひな



長野県・
中野市立中野平中学校 3年
酒井 菜智



愛知県・
刈谷市立朝日中学校 3年
多田 早織

J A 共済連会長賞・銅賞



福島県・
会津若松市立湊小学校 1 年
田中 まりな



静岡県・
御殿場市立御殿場南小学校 1 年
相川 大和



愛媛県・
伊予市立郡中小学校 1 年
伊藤 颯久



千葉県・
野田市立岩木小学校 2 年
本郷 鈴



長野県・
上田市立塩田西小学校 2 年
滝澤 彩葉



兵庫県・
姫路市立峰相小学校 2 年
藤本 娃朱



茨城県・
境町立長田小学校 3 年
齊藤 由陽



千葉県・
勝浦市立郁文小学校 3 年
中西 愛陽央



徳島県・
東みよし町立足代小学校 3 年
大倉 功暉



石川県・
宝達志水町立相見小学校4年
岩見 莉歩



愛知県・
江南市立布袋小学校4年
木村 祐月



佐賀県・
武雄市立北方小学校4年
岩谷 優李



福島県・
郡山市立富田東小学校5年
大河内 心響



長野県・
塩尻市立広丘小学校5年
中村 悠介



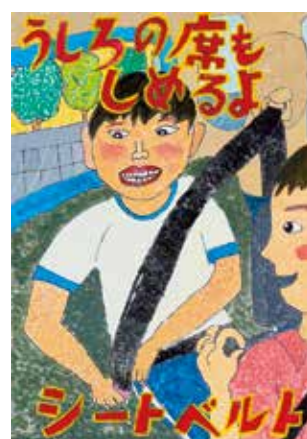
島根県・
江津市立郷田小学校5年
青笹 詩音



石川県・
羽咋市立余喜小学校6年
中村 奈央



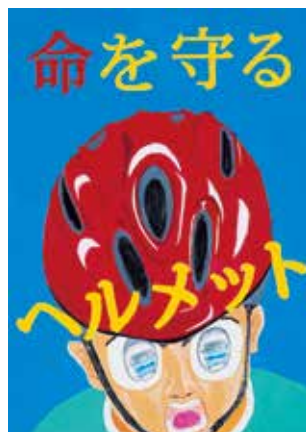
岡山県・
赤磐市立山陽東小学校6年
繁定 堅



徳島県・
小松島市芝田小学校6年
神崎 賢一



京都府・
木津川市立山城中学校 1 年
西川 美羽



愛媛県・
愛媛大学教育学部附属中学校1年
峯尾 空



大分県・
大分市立植田中学校 1 年
佐藤 天音



福島県・
須賀川市立第三中学校 2 年
安藤 快大



栃木県・
小山市立間々田中学校 2 年
伊藤 来実



岡山県・
岡山市立上南中学校 2 年
吉田 こころ



栃木県・
鹿沼市立栗野中学校 3 年
平野 莉奈



神奈川県・
平塚市立浜岳中学校 3 年
神橋 正恵



佐賀県・
小城市立牛津中学校 3 年
下村 英李佳

その他入賞者名

〈交通安全ポスター〉

JA共済連会長賞・佳作

小学校1年

山形県 折原 颯雅
千葉県 池田 拓斗
東京都 中井 煌生
京都府 北村 勇惺
鳥取県 山根 琴乃
高知県 澤近 航輝
鹿児島県 中尾 凌

小学校2年

青森県 丹羽 望
茨城県 青木 翼
埼玉県 西野 琉暉
岐阜県 蒔田 智理
三重県 山本 紗綾
高知県 山崎 真美子
沖縄県 山口 瑠花

小学校3年

岩手県 柴田 龍星
秋田県 小林 衣織
山梨県 川口 弥生
静岡県 勝間田 唯音莉
鳥根県 波田 真穂
大分県 松本 凌河
鹿児島県 下戸 良佑

小学校4年

北海道 山中心愛
宮城県 近野 那緒
秋田県 菅 安里
東京都 水澤 茉奈香
山梨県 平野 心
鳥取県 山根 穂乃
鹿児島県 前田 滉太

小学校5年

北海道 小川 真聡
岩手県 小田 英虎
千葉県 野田 竜成

石川県 井口 龍輝
兵庫県 竹本 里咲
徳島県 笠井 さくら
愛媛県 山岡 凜大朗

小学校6年

宮城県 渡邊 向夏
秋田県 今仲 野乃佳
栃木県 澤木 璃玖
山梨県 小宮山 煌大
和歌山県 中本 翔瑛
鳥取県 近藤 百桜
沖縄県 知名 愛華

中学校1年

北海道 木村 亜弥
長野県 鈴木 風香
新潟県 馬場 さゆき
愛知県 江崎 駈
鳥取県 田中 風華
岡山県 小坂 朋夏
徳島県 青野 叶貴

中学校2年

岩手県 石川 紫音
秋田県 川津 麗愛
群馬県 登坂 克己
千葉県 松本 雄太
京都府 田野 日彩
鳥根県 伊藤 綾香
鹿児島県 吉田 麗乃

中学校3年

北海道 高橋 梓
岩手県 熊谷 知佐
福島県 荒明 未来
群馬県 金井 千緒里
三重県 太田 風香
広島県 幸城 由佳
高知県 岡村 香凜

優秀学校賞

内閣府特命担当大臣賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、
文部科学大臣賞 受賞者在籍校

都道府県名	学校名
青森県	弘前市立城西小学校
岩手県	北上市立江釣子小学校
福島県	国見町立県北中学校
千葉県	木更津市立八幡台小学校
山梨県	笛吹市立一宮西小学校
岐阜県	羽島市立堀津小学校
静岡県	長泉町立北中学校
愛知県	安城市立安城中部小学校
三重県	鈴鹿市立白鳥中学校
奈良県	田原本町立東小学校
島根県	安来市立十神小学校
鹿児島県	始良市立帖佐中学校

学校賞

交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校

都道府県名	学校名
北海道	江別市立江別第二中学校
青森県	板柳町立板柳中学校
岩手県	奥州市立胆沢中学校
宮城県	涌谷町立涌谷中学校
山形県	天童市立天童中部小学校
福島県	いわき市立中央台北中学校
茨城県	境町立長田小学校
栃木県	足利市立桜小学校
群馬県	前橋市立箱田中学校
埼玉県	羽生市立南中学校
千葉県	千葉市立土気南中学校
東京都	杉並区立大宮中学校
神奈川県	平塚市立浜岳中学校
山梨県	甲斐市立竜王中学校
新潟県	新潟市立亀田中学校
富山県	入善町立飯野小学校
岐阜県	池田町立池田小学校
静岡県	御殿場市立玉穂小学校
三重県	鈴鹿市立白鳥中学校
京都府	宮津市立栗田中学校
兵庫県	神戸市立北神戸中学校
和歌山県	智辯学園和歌山小学校
鳥取県	大山町立名和中学校
島根県	江津市立郷田小学校
岡山県	岡山市立桑田中学校
広島県	世羅町立甲山中学校
徳島県	鳴門市第一中学校
香川県	香川県立高松北中学校
愛媛県	西条市立西条北中学校
高知県	高知市立秦小学校
福岡県	柳川市立大和小学校
佐賀県	佐賀市立久保泉小学校
長崎県	長崎日大中学校
熊本県	宇城市立豊福小学校
鹿児島県	天城町立岡前小学校
沖縄県	那覇市立小祿中学校

応募状況・入賞数〈交通安全ポスター〉

応募状況

都道府県名	項 目	学 校 数			応 募 点 数		
		小学校	中学校	合 計	小学校	中学校	合 計
北海道	道	107	68	175	2,818	1,472	4,290
		99	12	111	509	317	826
青森県	森	49	15	64	1,506	133	1,639
		212	36	248	771	110	881
岩手県	手	32	21	53	270	133	403
		8	2	10	28	8	36
宮城県	城	332	55	387	4,521	749	5,270
		7	2	9	273	13	286
秋田県	田	240	69	309	1,102	141	1,243
		198	80	278	5,002	2,747	7,749
山形県	形	3	3	6	5	11	16
		385	49	434	6,526	813	7,339
福島県	島	5	5	10	10	68	78
		1	1	2	1	66	67
茨城県	城	140	49	189	1,441	1,346	2,787
		232	49	281	4,600	787	5,387
栃木県	木	130	20	150	731	141	872
		2	1	3	6	13	19
群馬県	馬	49	13	62	245	131	376
		0	0	0	0	0	0
埼玉県	玉	229	69	298	2,606	657	3,263
		408	96	504	6,879	1,275	8,154
千葉県	葉	574	197	771	54,117	13,072	67,189
		255	46	301	4,044	1,504	5,548
東京都	都	0	0	0	0	0	0
		64	10	74	507	199	706
神奈川県	神	1	0	1	2	0	2
		7	3	10	9	10	19
新潟県	川	1	0	1	23	0	23
		110	21	131	1,497	526	2,023
富山県	山	87	12	99	437	243	680
		73	15	88	403	217	620
石川県	取	233	49	282	2,942	1,251	4,193
		231	23	254	4,463	1,058	5,521
福井県	山	0	0	0	0	0	0
		143	45	188	4,388	1,755	6,143
岐阜県	川	1	1	2	1	15	16
		223	56	279	5,340	732	6,072
静岡県	知	54	9	63	310	67	377
		1	2	3	13	5	18
愛知県	重	135	41	176	3,861	629	4,490
		0	1	1	0	68	68
三重県	賀	203	22	225	1,458	328	1,786
		90	26	116	474	686	1,160
滋賀県	都	0	1	1	0	1	1
		242	50	292	2,669	1,155	3,824
京都府	府	167	53	220	1,656	1,207	2,863
		5,763	1,398	7,161	128,464	35,859	164,323

入賞数

都道府県名	項 目	内閣府特命 担当大臣賞	農林水産 大 臣 賞	警察庁 長官賞	文部科学 大 臣 賞	家の光協会 会 長 賞 (ちゃぐりん賞)	金 賞	銀 賞	銅 賞	佳 作	合 計	優 秀 学校賞	学校賞
北海道	道			1			2	1		4	7		1
							1	2		1	5	1	1
青森県	森		1							4	5	1	1
								1		2	3		1
岩手県	手						1			4	5		
								1		1	2		1
宮城県	城		1					1	3	1	6	1	1
						1		1	1	1	3		1
秋田県	田								2	2	2		1
										1	1		1
山形県	形									2	3	1	1
					1					1	1		1
福島県	島									2	3	1	1
										1	2		1
茨城県	城									2	2		1
										1	1		1
栃木県	木									2	3	1	1
										1	2		1
群馬県	馬									2	3	1	1
										1	2		1
埼玉県	玉									2	3	1	1
										1	2		1
千葉県	葉									2	3	1	1
										1	2		1
東京都	都						1	2	1	2	7		1
									1	1	3		1
神奈川県	神				1					1	1	1	1
										1	2		1
新潟県	川		1							3	4	1	1
								1	2	1	4		1
富山県	山									1	1		1
										1	1		1
石川県	取									2	4		1
										1	3		1
福井県	山									2	4		1
										1	3		1
岐阜県	川									2	4		1
										1	3		1
静岡県	知									2	4		1
										1	3		1
愛知県	重									3	3		1
						1				1	2		1
三重県	賀									2	2		1
										1	2		1
滋賀県	都						1	1			2		1
							1		1	1	3		1
京都府	府									4	6	1	1
					1	1				2	3		1
兵庫県	県									2	3		1
										1	2		1
奈良県	県									1	2		1
										1	2		1
和歌山県	県									1	2		1
										1	2		1
徳島県	県									1	2		1
										1	2		1
香川県	県									1	2		1
										1	2		1
高知県	県									1	2		1
										1	2		1
愛媛県	県									1	2		1
										1	2		1
高松県	県									1	2		1
										1	2		1
福岡県	県									1	2		1
										1	2		1
佐賀県	県									1	2		1
										1	2		1
熊本県	県									1	2		1
										1	2		1
大分県	県									1	2		1
										1	2		1
宮崎県	県									1	2		1
										1	2		1
鹿児島県	県									1	2		1
										1	2		1
沖縄県	県									1	2		1
										1	2		1
合計	計	3	3	3	3	6	9	18	27	63	135	12	36

平成29年度募集要項概要

趣旨

J A 共済では、組合員およびその家族の生命・財産を危険から守るための保障活動・地域貢献活動に積極的に取り組み、組合員のしあわせの輪をひろげるよう努力しています。

その一環として共済事業の相互扶助・思いやりの精神を、次代になう小・中学生にも伝えていくとともに、児童・生徒の書写教育に貢献することを目的として、小・中学生を対象とした「書道コンクール」を、児童・生徒の図画工作・美術教育の高揚をはかり、交通安全思想を幅広く社会に訴えることを目的として「交通安全ポスターコンクール」を開催します。

主催、協賛、後援団体

主催	農業協同組合 全国共済農業協同組合連合会	協賛	全国農業協同組合中央会 (株)日本農業新聞 (一社)家の光協会 全国農業協同組合連合会 農林中央金庫 全国厚生農業協同組合連合会	後援	内閣府※ 警察庁※ 文部科学省 (一財)全日本交通安全協会※ 全国都道府県教育委員会連合会	全国市町村教育委員会連合会 全国連合小学校長会 全日本中学校長会 (公社)日本PTA 全国協議会
----	-------------------------	----	---	----	---	---

※内閣府、警察庁、(一財)全日本交通安全協会は交通安全ポスターコンクールのみ。

I 募集要項〈書道コンクール〉

1. 応募資格

農業協同組合（以下「J A」という。）の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第61回（平成29年度）J A 共済全国小・中学生書道コンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部（以下「全国本部」という。）が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部（以下「各県本部」という。）が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部とにおいてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJ Aの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

- 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJ Aを経由することとします。
- 全国コンクールへの参加作品の応募先は、「J A 共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

4. 応募点数

- 都道府県コンクールへの応募点数は、条幅・半紙とも1人各1点とします。
- 全国コンクールへの応募点数は、条幅・半紙の部とも都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

- 都道府県コンクール応募作品の応募締切日は、J Aおよび各県本部において適宜決定することとします。
- 全国コンクール参加作品の応募締切日は、平成29年11月9日（木）、「J A 共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。
なお、全国コンクールの審査会は、平成29年11月28日（火）、また表彰式は平成30年2月2日（金）を予定しています。

6. 審査員（全国コンクール）

新井 光 風 日展理事
杭 迫 柏 樹 日展会員
星 弘 道 日展理事
高 木 聖 雨 日展会員／大東文化大学 教授
長 野 秀 章 東京学芸大学 名誉教授
文部科学省
全国農業協同組合中央会
(株)日本農業新聞
(一社)家の光協会
全国共済農業協同組合連合会

7. 賞（全国コンクール）

- 〔個人〕
以下の賞については条幅の部、半紙の部それぞれにおいて授与します。
- 農林水産大臣賞
小学生低学年（1年生～2年生 以下同じ。） 各1点 賞状と副賞
小学生中学年（3年生～4年生 以下同じ。） 各1点 賞状と副賞
小学生高学年（5年生～6年生 以下同じ。） 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞

- 文部科学大臣賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生中学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 全国農業協同組合中央会会長賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生中学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生中学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- 全国共済農業協同組合連合会会長賞
金賞 各学年 各1点 賞状と副賞
銀賞 各学年 各2点 賞状と副賞
銅賞 各学年 各3点 賞状と副賞
佳作 各学年 各7点 賞状と副賞

条幅の部 計133点
半紙の部 計133点

〔団体〕

- 優秀学校賞 農林水産大臣賞・文部科学大臣賞を受賞した者の在籍する学校に対して楯と副賞を授与します。
- 学 校 賞 特に書道コンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「書道コンクール学校賞選定基準」によります。

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

II 課題等

1. 課題

区 分	条幅の部	半紙の部
小学生	第1学年	こ と り
	第2学年	ゆ う き
	第3学年	花 ご よ み
	第4学年	流 れ る 雲
	第5学年	強 い 意 志
	第6学年	友 情 を 育 む
中学生	第1学年	生命の尊重
	第2学年	創造の喜び
	第3学年	高鳴る鼓動

2. 作品応募規格

- ア. 用 紙
- 条幅の部 タテ約136cm × ヨコ約35cm（画仙紙半切）
 - 半紙の部 タテ約32.5cm × ヨコ約24cm ただし、美濃判半紙は使用しないでください。
※紙のサイズは地域によって多少異なります。（上記サイズより長短3cm程度までは可とします。）
※表装・裏打ち・押印等はいしなくてください。
- イ. 書 体 小学生は楷書、中学生は楷書または行書とします。
- ウ. 字 体 小学校の学習指導要領の学年別漢字配当表に示す字体に準ずるものとします。

I 募集要項〈交通安全ポスターコンクール〉

1. 応募資格

農業協同組合（以下「JA」という。）の所在区域内の小学校および中学校、特別支援学校の小学部・中学部（以下小・中学校という。）に在籍する児童・生徒とします。

2. コンクールの主催

第46回（平成29年度）JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクールは、全国共済農業協同組合連合会全国本部（以下「全国本部」という。）が開催するコンクールを「全国コンクール」、全国共済農業協同組合連合会都道府県本部（以下「各県本部」という。）が開催するコンクールを「都道府県コンクール」といい、全国本部と各県本部においてそれぞれが主催することとします。参加作品の募集は、原則としてJAの所在区域内における小・中学校を対象に実施することとします。

3. 応募手順

- (1) 都道府県コンクールへの参加作品の応募先は各県本部とし、原則として小・中学校からJAを経由することとします。
- (2) 全国コンクールへの参加作品の応募先は、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」とします。

4. 応募点数

- (1) 都道府県コンクールへの応募点数は、1人につき1点とします。
- (2) 全国コンクールへの応募点数は、都道府県コンクールにおいて入選した各学年の最高位1点とします。

5. 締切日

- (1) 都道府県コンクールの応募作品の応募締切日は、JAおよび各県本部において適宜決定することとします。
- (2) 全国コンクール参加作品の応募締切日は、平成29年11月9日（木）、「JA共済書道・交通安全ポスターコンクール事務局」あて必着とします。なお、全国コンクールの審査会は、平成29年11月24日（金）、また表彰式は平成30年2月2日（金）を予定しています。

6. 審査員（全国コンクール）

中 島 祥 文 多摩美術大学 名誉教授／アートディレクター
大 坪 圭 輔 武蔵野美術大学 教授
内閣府
警察庁
文部科学省
（一財）全日本交通安全協会
全国農業協同組合中央会
（株）日本農業新聞
（一社）家の光協会
全国共済農業協同組合連合会

7. 賞（全国コンクール）

〔個人〕

- (1) 内閣府特命担当大臣賞
小学生低学年（1年生～3年生 以下同じ。） 各1点 賞状と副賞
小学生高学年（4年生～6年生 以下同じ。） 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- (2) 農林水産大臣賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- (3) 警察庁長官賞
小学生低学年 各1点 楯と副賞
小学生高学年 各1点 楯と副賞
中 学 生 各1点 楯と副賞
- (4) 文部科学大臣賞
小学生低学年 各1点 賞状と副賞
小学生高学年 各1点 賞状と副賞
中 学 生 各1点 賞状と副賞
- (5) 家の光協会会長賞（ちゃぐりん賞）
小学生低学年 各2点 賞状と副賞
小学生高学年 各2点 賞状と副賞
中 学 生 各2点 賞状と副賞

- (6) 全国共済農業協同組合連合会会長賞
金賞 各学年 各1点 賞状と副賞
銀賞 各学年 各2点 賞状と副賞
銅賞 各学年 各3点 賞状と副賞
佳作 各学年 各7点 賞状と副賞 計135点

〔団体〕

- (1) 優秀学校賞〔個人〕(1)～(4)のいずれかを受賞した者の在籍する学校に対して楯と副賞を授与します。
- (2) 学 校 賞 特に交通安全ポスターコンクールに貢献のあった学校に対して賞状と副賞を授与します。その基準は、「交通安全ポスターコンクール学校賞選定基準」によります。

〔参加賞〕

全国コンクール参加者全員に、記念品を贈呈します。

II 課題等

1. 課 題

交通安全を訴えるためのポスターとします。

- (1) 子供向けまたは歩行者向けの交通安全ポスター（児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの。）
- (2) 運転者向けの交通安全ポスター（自動車・バイク・自転車などを運転する人に交通事故の防止を呼びかけるもの。）

2. 作品応募規格

(1) 応募作品

- ア. 本人の作品であり未発表のもので、かつ模作でないものに限ります。
- イ. 交通法規や規則に反しないものとします。

例

- ㊦ 車は左側、歩行者は右側通行とするなど、交通ルールに合ったものとする。
- ㊧ 信号機の色は、歩道の側から 青・黄・赤 と正しく配列し、歩行者・自転車専用については、赤・青 と正しく配列する。
- ㊨ 単に手をあげているだけでは、交通安全上問題があるので、まず「右左をみて」など安全確認を優先させる。
- ㊩ 車の運転者および同乗者は、シートベルトを正しく着用している。
- ㊪ 6才未満の乳・幼児についてはチャイルドシートを正しく使用している。
※シートベルト・チャイルドシートは記入もれが多いのでご注意ください。
- ㊫ 子供が自転車に乗っている場合はヘルメットを正しく着用している。

- ウ. 応募作品は、固有の名称が記入されていないものとします。（名称が特定できるマークを含みます）

例

- 車 両 → メーカー名（メーカーが特定されるマークを含む）、車名、ナンバープレート、営業車番号等。
その他 → 人物の衣服・持ち物のメーカー名、商標等。
風景の中の商店・ビルの名前の看板等。

- エ. 応募作品の標語および言葉の使用については、特に制約をもうけません。また、標語を使用する場合には、既製・創作のもの等を問いません。

ただし固有の名称（商品名等）は使用しないでください。

- (注) 交通安全ポスターコンクールでは例年交通法規に反しているものや標識の書き間違い、固有の商品名・商標等を使用しているため審査の対象外になるケースが多く見られます。県本部での審査の際には、上記の作品応募規格に充分ご留意ください。

(2) 作品の規格・材質

- ア. サイズ：四つ切サイズ（約54cm×約39cm）
- イ. 画材 描画材料は特に制限をもうけません。

審査報告

平成29年度 JA共済全国小・中学生第61回書道コンクール・第46回交通安全ポスターコンクールの審査結果の概要についてご報告します。

【第61回書道コンクールについて】

1. 応募状況

応募作品数 (内訳)	1,446,745点		
・小学生の部		・中学生の部	
条幅の部	93,144点	条幅の部	22,280点
半紙の部	1,055,329点	半紙の部	275,992点
計	1,148,473点	計	298,272点

参加都道府県数 47都道府県
(P31「応募状況・入賞数〈書道〉」参照)

2. 全国コンクール応募状況

応募作品数 (内訳)	828点		
・小学生の部		・中学生の部	
条幅の部	268点	条幅の部	137点
半紙の部	282点	半紙の部	141点
計	550点	計	278点

3. 審査基準

第61回(平成29年度)JA共済全国小・中学生書道コンクール募集要項にもとづき審査・選考した。

4. 審査経過

【第1次審査会】

条幅の部、半紙の部の順番で応募作品の中から学年ごとに各15作品、計270作品を選出した。

【第2次審査会】

1. 条幅の部

(1) 中学生

学年ごとに第1次審査会で選出された15作品の中から上位7作品に順位をつけ
残りの8作品について佳作7作品、佳作次点1作品を選定した。

次に佳作の中の1位を選定した。(中学生では賞の繰上げがおこるため)

(2) 小学生

学年ごとに第1次審査会で選出された15作品の中から上位8作品に順位をつけ

残りの7作品を佳作とした。

2. 半紙の部

(1) 中学生

上記1.条幅の部(1)中学生と同じく選定を行った。

(2) 小学生

上記1.条幅の部(2)小学生と同じく選定を行った。

【最終審査会】

1. 条幅の部

(1) 中学生

①各学年の1位3作品から大賞作品(農林水産大臣賞、文部科学大臣賞)の2作品を選定した。

大賞に選定されなかった1作品を全国農業協同組合中央会会長賞とした。

②各学年の2位3作品から家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)1作品を選定し

選定されなかった2作品を全国共済農業協同組合連合会会長賞 金賞とした。

また、家の光協会会長賞に選定された学年の作品については3位の作品を繰上げ、金賞とした。

(同学年については、以下全て繰上げを行った。)

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞 銀賞(2作品)、銅賞(3作品)、

佳作(7作品)を選定した。

(2) 小学生

①高学年(5,6年)、中学年(3,4年)、低学年(1,2年)のブロックごとに

各学年の1位2作品から大賞(農林水産大臣賞、文部科学大臣賞)を選定した。

②各ブロックの2位2作品から

全国農業協同組合中央会会長賞、家の光協会会長賞(ちゃぐりん賞)を1作品ずつ選定した。

③学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞 金賞(1作品)、銀賞(2作品)、

銅賞(3作品)、佳作(7作品)を選定した。

2. 半紙の部

(1) 中学生

上記1.条幅の部(1)中学生と同じく選定を行った。

(2) 小学生

上記1.条幅の部(2)小学生と同じく選定を行った。

【第46回交通安全ポスターコンクールについて】

1. 応募状況

応募作品数	小学生の部	128,464点
	中学生の部	35,859点
	計	164,323点

参加都道府県数 47都道府県
(P48「応募状況・入賞数〈交通安全ポスター〉」参照)

2. 全国コンクール応募状況

応募作品数	小学生の部	225点
	中学生の部	117点
	計	342点

3. 審査基準

第46回(平成29年度)JA共済全国小・中学生交通安全ポスターコンクール募集要項にもとづき

審査・選考した。

4. 審査経過

【第1次審査会】

交通法規の誤り、および特定商標描写の有無等について審査を行い、指摘内容を明示した。

【第2次審査会】

学年ごとに15作品、計135作品を選出した。

以下学年ごとに上位8作品に順位をつけ、残りの7作品について佳作とした。

【最終審査会】

(1)中学生、小学生高学年(4~6年)、小学生低学年(1~3年)のブロックごとに第2次審査会で選出され

た各学年2位の3作品の中から1作品を大賞として選出し、選出されなかった2作品を家の光協会会長賞

(ちゃぐりん賞)とした。

(2)各学年1位の作品と上記(1)で大賞として選出された作品についてブロックごとに(内閣府特命担当大臣

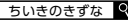
賞、農林水産大臣賞、警察庁長官賞、文部科学大臣賞)を選定した。

(3)学年ごとの順位に従い、全国共済農業協同組合連合会会長賞 金賞(1作品)、銀賞(2作品)、

銅賞(3作品)、佳作(7作品)を選定した。



JA共済の地域貢献活動

JA共済は書道・交通安全ポスターコンクールをはじめとした
様々な地域貢献活動に取り組んでいます。 

©2017 JA-KYOSAI